

艇跡

2004 年 9 月号

名古屋工業大学漕艇部発行

編集:神原あい

暑い夏も終わり、皆様、いかがお過ごしでしょうか。2 週間の戸田合宿を経て、シーズンの幕切れとなるインカレが終わりました。次は1年生の出発点である新人戦に向けて、また、来シーズンに向けて日々練習に励んでいきます。



今月のトピックス

中部選手権

男子舵手付フォア 残念ながら銀メダル

男子シングルスカル 優勝

女子シングルスカル 予選敗退

インカレ

男子舵手付フォア 惜しくも予選敗退

男子シングルスカル

インカレ名工大史上初の

金メダル 🏆

女子シングルスカル 予選敗退ながら次に期待できる漕ぎ

観漕会

幹部交代

新入生の意気込み

今後の予定

台風 10 号が接近しつつある中ではありましたが、どのクルーも台風に負けない強い意志をもって今回の試合に挑みました。結果は以下の通りです。

出漕種目：男子舵手付フォア

C：神谷恭平	S：下手貴史	3：小島隼人
2：石川敦正	B：天野賢治	

女子シングルスカル (遠藤美沙)



＜決勝＞

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学(澤津)	1'56"88	4'03"24
2	トヨタ自動車 B(RAFIK)	2'00"84	4'16"61
3	関西電力美浜 RC A(岸本)	2'18"96	4'18"06
4	トヨタ自動車 A(栗田)	2'05"54	4'29"38

決勝、1レーンだったこともあり多少他レーンより波・風が弱かったと予想されるがそれでも強く、500m付近では風で艇が止まりそうなこともあった。そのあたりでは他艇が見えていたので落ち着いて立て直し、800mで風が弱くなってきたのでスパートをかけそのまま1着でゴール!!

女子シングルスカル

＜予選＞

着順	クルー名	500m	1000m
1	大垣共立銀行(豊田)	2'21"70	4'52"86
2	名古屋工業大学(遠藤)	2'29"79	5'09"22
3	南山大学(森下)	2'26"46	5'10"93

＜敗復＞

着順	クルー名	500m	1000m
1	若狭高校 B(水本)	2'12"87	4'52"86
2	若狭高校 A(小堀)	2'25"20	5'09"22
3	名古屋工業大学(遠藤)	2'22"48	5'10"93
4	南山大学(森下)	2'11"32	5'29"78



スタートから風に影響されるレースとなった。500m 辺りからはなんとかリズムを立て直すことが出来、一人追い抜けた。結局、自分の漕ぎのせいで、風に大きく影響されるレースとなった。

●●クルーの言葉●●

男子舵手付フォア

2. 天野賢治 (3年)

決勝では、トヨタに食らい付いていこうとしましたが、風にあおられ動きがばらばらになってしまいました。以前の中部学生でも同じようなことがあったので、インカレではクルーが一丸となって艇を進められるよう頑張っていきたいと思います。

3. 小島隼人 (4年)

今大会の結果だけを見れば銀メダルなのですが、試合の内容的には最低でした。思うように艇速が伸びないこと、自分がクルーリーダーになったこと、その他いろいろな事が重なって「自分が漕がなくては」と、気持ちが焦ってしまいました。バラバラに漕いでもフォアが進まないのは知っているはずなのに...

インカレまであとわずかしかなかった。残り僅かの練習を5人で息を合わせ、そして悔いなく終われるように全力を尽くします。応援よろしくお願いします。

男子シングルスカル

澤津貴弘（4年）

今大会は中部学生のとしまでとは漕ぎを変えて臨みました。それは国体の予選への出場を決めた時に山内さんに練習を見てもらい指導されたからです。2日とも波・風が強いこともあって思うように漕げたとは言えませんが優勝できて嬉しく思います。

インカレまでに今イメージする漕ぎを自分のものとし、学生No. 1を目指します。

●●応援に来てくださった方々（敬称略）●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
特別会員		山内政勝	S36	E	神谷昌広(会長)	S48	W	衣斐洋一(副会長)
S53	M	佐野武雄	S57	E	竹下隆晴	H8	Zk	大橋明
H10	I	石黒新治	H10	Zw	中西浩二	H11	Sc	月東宏之
H11	Sc	和田努	H12	Sa	河合秀人	H13	M	武本高明
H14	Ua	田中弘臣	H14	D	福本不比斗	H15	E	櫻井潤
H15	D	川嶋教孔	H16	M	中川秀幸	H16	M	中島明
H16	F	塚本浩輔						

今回の大会では前回の大会同様、台風の影響もあり悪天候ではありましたが、たくさんのOBの方に応援に来ていただき本当にありがとうございます。交通の便の悪い中、遠方から駆けつけて下さり大変うれしく思います。今回の出漕した男子シングルスカル・澤津は、皆様のご期待に応え、強敵であったH13年の栗田剛志さんを超え優勝、対抗4+は急にクルーが変わり、練習回数が少なかったのですが、準優勝を納めることができました。新入部員も合宿に入り、澤津を越えようとがんばっています!!これからも部員一同日々練習に励んでいきますので、温かいご声援よろしくお願いします。

●●白艇会費、寄付金を下さった方々（敬称略）●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
H8	Zk	大橋明	H10	I	石黒新治	H11	Sc	和田努
H11	Sc	月東宏之	H13	M	武本高明			

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。



全日本大学選手権

今シーズン最後となる全日本大学選手権、出場クルーはいままで積み重ねてきた力を発揮しようと戸田に入ってから練習に力を入れました。ここでボート生活を締めくくるクルーには特に強い思いを感じました。

日程：2004年8月26日(木)～29日(日)

場所：埼玉県 戸田オリンピックコース 2000m

出場種目：男子舵手付きフォア

C: 神谷恭平	S: 下手貴史	3: 小島隼人
2: 小掠隆広	B: 天野賢治	

男子シングルスカル (澤津貴弘)

女子シングルスカル (遠藤美沙)

男子舵手付きフォア

<予選>

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m	
1	岐阜経済大学	1'50"00	3'41"24	5'34"18	7'24"54	→準決勝へ
2	名古屋工業大学	1'49"74	3'41"62	5'34"95	7'28"44	
3	南山大学	1'52"48	3'44"28	5'36"79	7'32"39	
4	東海大学	1'47"61	3'40"68	5'34"50	7'32"64	
5	成蹊大学	1'49"40	3'43"64	5'42"18	7'40"59	

<敗復>

着順	クルー名	500m	1000m	1500m	2000m	
1	新潟大学	1'46"37	3'34"95	5'24"39	7'12"94	→準決勝へ
2	名古屋工業大学	1'48"28	3'38"50	5'30"65	7'18"00	
3	東海大学	1'46"66	3'39"36	5'30"43	7'21"66	
4	鹿児島大	1'50"52	3'44"11	5'39"61	7'38"50	
5	追手門大	1'53"51	3'49"94	5'51"69	7'51"94	

スタートではダッシュ、スパートと艇をのばして他クルーと並んでいたが、コンスタントにはいったところで新潟大にでられた。500m で足けりをいれ、勝負をかけていったが、差が少しつまったものの並ぶところまでいかなかった。その後も要所要所で勝負をかけるも差をつめることができなかった。早めにラストスパートをかけ、差をつめれたものの新潟大を抜くまではできず、2着となった。

男子シングルスカル

<予選>

着順	クルー名		500m	1000m	1500m	2000m	
1	名古屋工業大学	(澤津)	1'52"31	3'50"16	5'53"18	7'59"25	→準決勝へ
2	弘前大学	(湊)	1'56"00	3'58"99	6'07"76	8'18"31	
3	一橋大学	(中川)	1'57"86	4'05"80	6'17"54	8'34"86	
4	南山大学	(川崎)	2'04"25	4'17"60	6'36"30	8'55"67	
5	日本医科大学	(斎藤)	2'03"95	4'17"40	6'35"49	8'55"93	
6	福島県立医科大学	(斎藤)	2'02"88	4'18"34	6'38"91	9'07"15	

<準決勝>

着順	クルー名		500m	1000m	1500m	2000m	
1	名古屋工業大学	(澤津)	1'52"44	3'48"20	5'45"95	7'45"09	→決勝へ
2	慶応大学	(寺島)	1'54"90	3'54"70	5'55"81	7'57"92	→順位決定へ
3	岐阜経済大学	(西川)	1'56"75	4'00"04	6'05"89	8'04"04	
4	中央大学	(山口)	1'54"56	3'58"08	6'04"72	8'04"47	
5	北海道大学	(宮田)	1'58"72	4'02"64	6'04"19	8'04"83	

<決勝>

着順	クルー名		500m	1000m	1500m	2000m	
1	名古屋工業大学	(澤津)	1'46"58	3'37"28	5'30"77	7'20"27	優勝
2	明治大学	(西川)	1'44"98	3'37"68	5'32"59	7'20"51	
3	仙台大学	(出口)	1'46"32	3'37"84	5'35"95	7'31"83	
棄権	大阪市立大学	(薮中)					

決勝、艇の方向の修正をしていたらオールが真っ直ぐ入れることができずスタートで出遅れた。コンスタントレートに入ってから落ち着いて艇を伸ばしていき 1000m 付近でトップと並び前に出る。ラスト 200m のあたりから明治大学(西川)の猛スパートに詰められるがギリギリのところでかわし優勝を決めた。



女子シングルスカル

〈予選〉

着順	クルー名		500m	1000m	1500m	2000m	
1	同志社女大学	(望月)	2'13"24	4'31"64	6'59"07	9'26"12	→準決勝へ
2	学習院大学	(野澤)	2'14"60	4'35"14	7'12"85	9'51"66	
3	神戸大学	(笹倉)	2'20"31	4'48"90	7'27"90	9'58"23	
4	名古屋工業大学	(遠藤)	2'18"16	4'48"37	7'27"02	10'06"41	
5	岡山大学	(有福)	2'24"84	4'59"81	7'42"23	10'17"49	
6	東京工業大学	(長井)	2'27"24	5'02"34	7'48"08	10'27"95	

〈敗復〉

着順	クルー名		500m	1000m	1500m	2000m	
1	明治大学	(竹花)	2'29"45	5'04"26	7'40"72	10'15"83	→準決勝へ
2	大阪大学	(神保)	2'36"18	5'21"10	8'01"85	10'42"29	→準決勝へ
3	東京経済大学	(福島)	2'33"04	5'15"64	8'00"50	10'45"35	
4	名古屋工業大学	(遠藤)	2'35"61	5'21"40	8'04"19	10'46"64	
5	島根大学	(福原)	2'50"26	5'42"35	8'36"59	11'26"27	

スタートから隣のレーンの大阪大学(神保)と競りながらレースする形となった。1000m 過ぎに何度かキヤッチでミスしてしまい一歩リードされてしまった。後半大阪大学と競りあったまま東京経済(福島)との差を詰めるが及ばずゴールとなった。



●●クルーの言葉●●

男子舵手付フォア

S.下手貴史（3年）

このフォアの集大成であるインカレで結果を残せなかったことが本当に悔しい。レースでは自分達の持てる力を全て出し切れたが、速い艇には全然及ばなかった。

もう、悔しい思いは十分味わった。

来年は勝ち続けるようにこれからの練習に励みます。

3. 小島隼人（4年）

ああ、終わってしまった。それが正直な感想だ。「結果を見れば敗復負けだけど、最後のレースでベストタイムが出せたから良かった、悔いは無いよ。」と言ったけど、やっぱり本当は勝って終わりがかった。確かに、試合では自分の全てを出しきった。それに悔いは無いし、満足もしている。でも、やっぱり、何か形を残したかった。

敗復が終わった次の日、何もやる気が起きなくてどれだけボートに夢中だったのかやっと気付いた。

やっぱり勝ちたかったなあ。

女子シングルスカル

遠藤美沙（2年）

今までと違って、あせらず落ち着いたスタートが出来た。レース展開としては、トライアルどおりに自分のレース展開をとることができた。

まだまだ経験不足、力不足ではあるが、次につながるレースができたと思う。

男子シングルスカル

澤津貴弘（4年）

全日本選手権を終えて2ヵ月半、このインカレはあの時学生の中でトップになったことを証明するいいチャンスでした。しかし、その反面決勝までいけないようだったらどうしようという不安もありました。そんな中迎えた初日、相手の速さがどうであろうとタイムが出せるように漕ごうと思っていました。そして予選タイム1位を出し少しの自信を持ち準決勝・決勝に臨みました。決勝のレースはとても苦しいものでしたが、そのときに聞こえた多くの方の応援が力になりました。ゴールして優勝が決まった時の喜びはいままでで一番でした。

たくさんの声援・お祝いの言葉、本当にありがとうございました。



●●応援に来てくださった方々(敬称略)●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
S36	D	佐藤弘	S36	E	神谷昌広(会長)	S48	W	衣斐洋一(副会長)
S53	M	佐野武雄	S53	A	神谷省次	S56	F	伊藤雅啓
S57	E	竹下隆晴	H3	Ej	杉森英夫	H4	D	黒部洋
H5	Z	河辺真典	H8	Zk	日野和哉	H10	Zw	中西浩二
H10	M	持田敏治	H10	D	大谷博之	H10	Ep	山中淳平
H10	I	石黒新治	H12	F	早川薫	H13	Sc	伊藤雄郷
H13	M	栗田剛志	H14	D	高島菜穂	H14	D	福本不比斗
H15	D	川嶋教孔	H16	M	中川秀幸	H16	M	中島明
H16	F	塚本浩輔	H16	Sc	渡辺伸枝			

シーズンの幕切れであるインカレが遂に終わりました。今年の夏は猛暑と言われ、戸田でも暑い日が続きました。しかし試合当日、準決勝、決勝の日は台風の影響もあり雨にみまわれてしまいました。そんな中でもたくさんのOBの方々に遠方よりお越し頂き本当にありがとうございました。今回出漕したクルーは対校である舵手付フォア、女子シングルスカル・遠藤共に予選敗退となってしまいましたが、今までにない漕ぎができ次に繋がるレースとなりました。また、男子シングルスカル・澤津は名工大史上初となる金メダル獲得となりました。これも日頃からの皆様方のご声援のおかげだと思っております。本当にありがとうございました。

●●白艇会費、寄付金を下さった方々(敬称略)●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
S36	D	佐藤弘	S53	A	神谷省次	S56	F	伊藤雅啓
H3	Ej	杉森英夫	H5	Z	河辺真典	H8	Zk	日野和哉
H10	M	持田敏治	H10	D	大谷博之	H10	Ep	山中淳平
H10	I	石黒新治	H10	Zw	中西浩二	H12	F	早川薫

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。



観漕会

2004 年 8 月 14 日(土)、庄内川艇庫にて観漕会が行われました。天気にも恵まれ、漕ぎをじっくりと見ていただき、また、1年生の今後の成長を期待していただけたと思います。

また、激励会という素晴らしい会を開いていただきまして、ありがとうございました。漕手一同より一層練習に励んでいきます。

●●観漕会に来て下さった方々(敬称略)●●

卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前	卒業年度	学科	御名前
S36	E	神谷昌宏(会長)	S39	K	篠田紀夫	S48	W	衣斐洋一(副会長)
S53	M	佐野武雄	H10	D	大谷博之	H10	I	石黒新治
H11	Sc	和田努	H11	Sc	月東宏之	H13	M	栗田剛志
H13	M	武本高明	H14	M	廣岡正人	H14	E	佐藤弘規
H14	D	高島菜穂						



幹部交代のお知らせ

4年生の先輩方が引退され、9月より新しいシーズンのスタートをきりました。部の中心となる幹部が決まりましたのでご報告致します。

主将 : 下手貴史 (3年 材料工学科)
 副将 : 石川敦正 (2年 機械工学科)
 主務 : 神谷恭平 (3年 機械工学科)
 副務 : 天野賢治 (3年 機械工学科)
 会計 : 遠藤美沙 (2年 機械工学科)

今年の3年生は2年次のインカレにおいて、ダブルスカルで6位入賞という成績を収め、今シーズンは名大戦勝利に始まり、中部学生選手権3位入賞、さらに中部選手権準優勝を勝ち取ってきたメンバーです。今まで支えられ、励まされてきた選手たちが、この9月からは今まさに先輩たちを抜かそうと練習に励んでいる後輩たちをひっぱっていく立場となりました。

さまざまな面で助けていただき、また、遠方より応援に駆けつけて下さっているOBの皆様方には大変感謝しております。皆様方のご声援はクルーの気を奮い立たせ、艇をより速く進める力となります。まだ幹部が交代したばかりで、未熟者が多いのですが、今まで以上に期待をして見守って下さい。皆様方の温かい眼差しは自信になります。そして、試合に出漕するにあたってのエントリー・運搬・移動、艇・艇部品の充実、艇庫での生活面の向上など、部を運営していく上で私たちはどうしても皆様方のご支援が必要です。今後とも部員一同、精一杯がんばっていきますので温かいご支援、ご声援宜しく願いいたします。

新入生の意気込み

インカレが終わり、新人戦の時期がやってきました。そこでこれから活躍してくれる1年生に意気込みを語ってもらいました。

漕手	生命・物質工学科	土岐良太	高校の部活: サッカー
	今までの練習の成果を出して勝つ!!		
	機械工学科	飯田恭平	高校の部活: ハンドボール
	僕達4人の仲の良さを活かして息のあった漕ぎをします。		
	機械工学科	平雄二	高校の部活: 野球
	ボートを速く進められるように練習するしかない。		
	機械工学科	阿葉家淳	高校の部活: 野球
	やれるだけのことをやり試合に臨む。		
マネージャー	生命・物質工学科	内出真以	高校の部活: バスケットボール
	1年生の仲間達が無事スタートできるよう万全のサポートをしていきたい!		

今後の予定

今後の名工大ボート部の予定は以下の通りです。

国民体育大会

日程：2004年9月11日(土)～14日(火)

場所：埼玉県 戸田オリンピックコース 1000m

出場種目：男子シングルスカル(澤津)

先日行なわれた県予選・東海ブロック大会を通過した澤津の国体出場が決定しました！愛知県からシングルスカルで国体に学生が出るのは今回が初めてであり、期待もされています。このように勝ち進んできた澤津の姿を見に来てください。

また、今回の出漕は愛知県選抜という事でいつもの N.I.T.としてだけではなく、愛知県の代表として期待を背負い代表としての試合をしていきたいと思います。

インカレの納会

9月4日に予定されておりましたインカレの納会ですが、澤津が9月11日～14日に行なわれる国民体育大会に出艇する関係で、4日の納会に出席できなくなりました。誠に勝手ながら9月26日に変更させていただきます。場所は庄内川艇庫なので、皆様方のお越しをおまちしております。お誘いあわせの上、お越してください。

中部新人選手権

日程：10月16日(土)、17日(日)

場所：愛知県東郷町 愛知池漕艇場 1000m

出漕種目：男子舵手付フォア

男子シングルスカル

女子シングルスカル

1年生は、8月から合宿に入り、スカルでの練習から、スイープでの練習に変わりました。先輩たちに負けまいと日々練習に励んでいます。また、石川・遠藤は初めての試合から、1年間の練習の成果を発揮する試合となります。

名大新人戦

日程：10月下旬

場所：愛知県名古屋市中川区庄内川艇庫前 1850m

出漕種目：未定

去年は惜しくも敗れてしまった名大新人ですが、今年こそは名大戦に引き続き勝利を手に入れたいと思っています。

詳しい日程が決まり次第メーリングリストやホームページ、電話などでお知らせいたします。